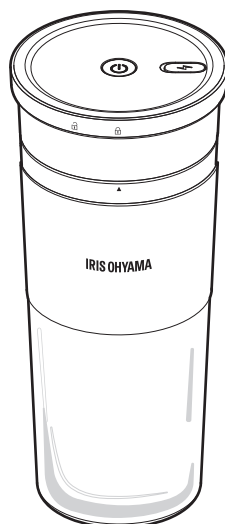


取扱説明書(WEB)

コードレスブレンダー

型番:IBB-C301 [家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P5](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

本製品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge ブラウザ(最新版)、Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

◆ 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に.....	5
安全上の注意.....	5
使用上の注意.....	8
確認と準備.....	9
各部の名称.....	9
使いかた.....	11
使用する前に.....	11
充電方法.....	12
基本手順.....	13
クッキングガイド.....	17
レシピ.....	17
お手入れ.....	23
本体・その他.....	23
お困りのときは.....	25
その他の情報.....	27
廃棄について.....	27
仕様.....	28
保証とアフターサービス.....	29
お問い合わせ.....	30

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みなり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P5](#)

→ [注意 P6](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

	・異常・故障時には直ちに使用を中止する 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常・故障例〕 ・異常な音やにおいがする ・USB ケーブルが異常に熱くなる ・USB ケーブルを動かすと、通電したりしなかったりする ・充電時に本体が異常に熱くなる ・運転中時々止まる ・触れるとピリピリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P30( 電話をかける)へお問い合わせください。
---	--

USB ケーブルは正しく使う

 プラグを抜く	・動作時やお手入れ、点検、移動の際は、必ず USB ケーブルを本体から抜く 感電やけがの原因になります。
 ぬれ手禁止	・ぬれた手で USB ケーブルの抜き差しをしない ・充電口に水をかけない 感電・やけど・けがの原因になります。
	・USB ケーブルが傷んだり、差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 ・USB ケーブルを傷付けない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。 USB ケーブルが破損し、火災・感電の原因になります。

	・ USB ケーブルを束ねて使用しない 火災の原因になります。USB ケーブルは、必ずのばして使用してください。
	・ 持ち運ぶ時や収納時には USB ケーブルを抜く 火災・感電の原因になります。

使用時について

	・ 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない ・ 子どもや取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手が届くところで使わない 感電・やけど・けがの原因になります。
 分解禁止	・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P30 (☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
 接触禁止	・ カッターは鋭利なため、直接手を触れない けがをするおそれがあります。

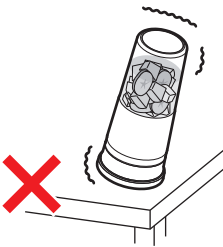


注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

使用時について

	・ ボトルの最大目盛りを超える量の材料を入れない もれ・故障の原因になります。 ・ ボトルが空の状態では運転しない 故障・破損の原因になります。 ・ 40℃以上のお湯や、熱い材料は入れない ふきこぼれによるやけどやボトルの割れ、製品の破損によるけがの原因になります。 ・ ボトルを火にかけない ・ ボトルを電子レンジやオーブン、食器洗い乾燥機、食器乾燥器に入れない 破損して、火災・けがの原因になります。
	・ 必ず充電口キャップをつけて運転する 故障・破損の原因になります。
	・ 調理以外の用途に使用しない 火災・けがの原因になります。

	・業務用など家庭用以外の用途に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。 業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災・故障などの原因になります。
	・本体やボトルを落とさない けがの原因になります。
	・本体やボトルは他の製品のものを使用しない ・本体やボトルは他の製品に使用しない 破損したり、異常動作したりして、けがの原因になります。
	・変形や破損など異常があるときは使用しない 火災・感電・けがの原因になります。 ・倒れたり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない 火災・感電・けがの原因になります。
	・火気の近くで使用しない 火災・感電・けがの原因になります。
	・テーブルの端など不安定な場所で使わない 落下して、けが・破損の原因になります。 
	・USB ケーブルを抜き差しするときは、必ず根元部分を持って抜き差しする けがや事故・破損の原因になります。 ・USB ケーブルの端子にごみやほこり、金属片などが付着しないよう注意する 発熱や発火の原因になります。 ・USB ケーブルの抜き差しは丁寧に行う 破損・事故の原因になります。

充電電池について

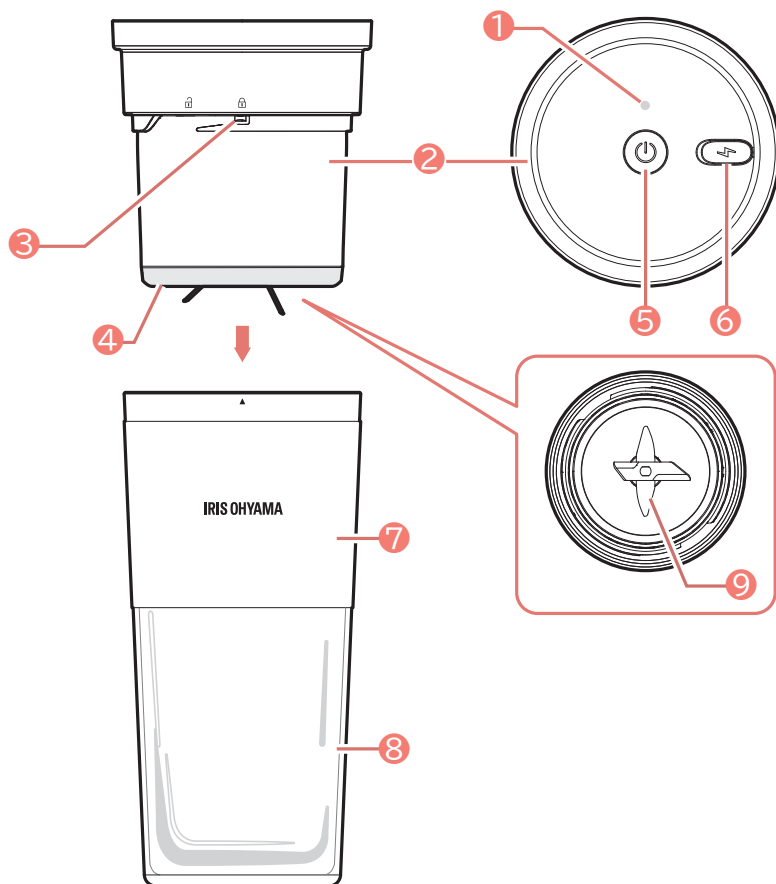
	・電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけ使用しない 引火するおそれがあります。
	・電解液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐに洗い流す 皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。

使用上の注意

- ・ 長時間の連続運転はしないでください。
推奨メニュー以外の調理をする場合は、1 回の使用に対し 1 分以上休ませてから使用してください。
- ・ 材料が多すぎると運転が停止することがあります。
故障・過熱の原因になります。
- ・ 調理できない材料を使用しないでください。(→[基本の手順 P13](#))
故障・破損の原因になります。
- ・ 安全スイッチが ON になっているか確認して使用してください。
ボトルと本体がしっかりしまっていない場合、動作しません。
- ・ パッキンは必ず取り付けて使用してください。
もれ・故障の原因になります。
- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

確認と準備

各部の名称



① ランプ

② 本体

③ 安全スイッチ

※本体がしっかり取り付けられていない場合、安全スイッチが押されず動作しません。

④ パッキン

⑤ 電源ボタン

⑥ 充電口キャップ

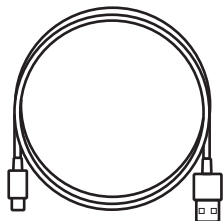
⑦ グリップ

⑧ ボトル

⑨ カッター

■付属品

USB ケーブル(Type-A – Type-C)



※AC アダプターは付属していません。

充電時は、DC5V/1A の PSE 適合品を使用してください。

使いかた

使用する前に

初めて使用するときは、本体以外の部品を台所用中性洗剤でよく洗ってから組み立てて、使用してください。(→[お手入れ P23](#))

－ パッキンの取り付け

本体にパッキンを忘れずに取り付けてください。

パッキンを取り付けないと材料がもれる原因になります。

※お買い上げ時は、本体に取り付けられています。



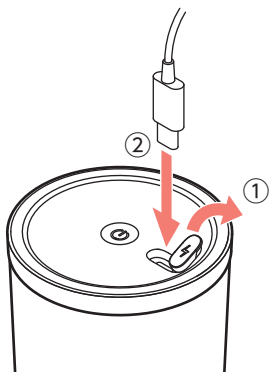
警告

・ パッキン取り付け時に、カッターに触れないよう注意してください。

充電方法

充電口キャップを外し、充電口に付属の USB ケーブルを接続して充電をする

1

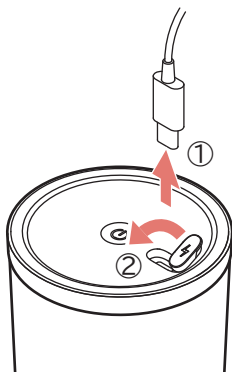


ランプが消えると充電完了 USB ケーブルを取り外す

①USB ケーブルを取り外す

②充電口キャップをはめる

2



■ランプの状態

充電中		赤点灯
運転中	白点灯	充電残量 20%以上
	赤点灯	充電残量 20%未満

■充電残量確認方法

電源ボタンを 1 回押すと確認できます。

80～100%	2 秒間点灯(白)
50～80%	ゆっくり 2 回点滅(白)
20～50%	3 回点滅(白)
1～20%	ゆっくり 2 回点滅(赤)

※ランプの色は本体色によって見え方が変わることがあります。

基本手順

食材の準備

調理できない材料

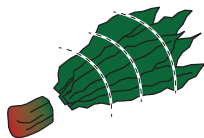
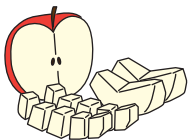


注意

- ・ねばりがある材料(やまいも、もちなど)
- ・水分の少ない材料(ゆでたじゃがいもなど)
- ・かたい材料・乾燥した材料(冷凍食品・乾物・米など)
- ・肉・魚類
- ・繊維質の材料(野菜・果物の皮、たくあん、根こんぶなど)
- ・2.5cm 角以上の氷・市販の氷
- ・40℃以上の材料

食材は1cm 角に、やわらかい食材は2～3cm 角の大きさに切る

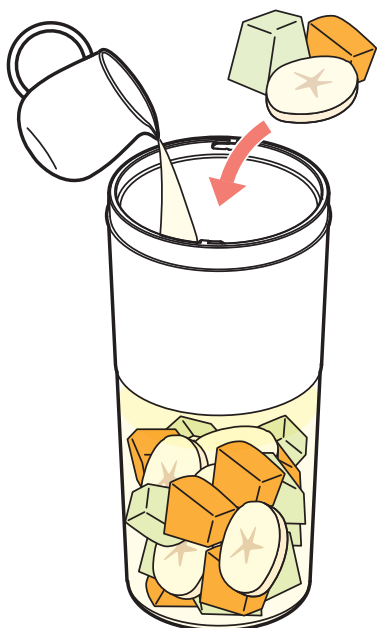
- ・かたい皮・種・へた・芯などを取り除いてください。
- ・加熱調理が必要なものは、調理を済ませて40℃以下に冷ましてください。



使いかた

食材をボトルに入れる

- ・材料は、角氷(必要な場合)・かたい材料・葉野菜・柔らかい食材(柑橘類等)・液体(食材がつかる程度)の順で入れてください。



1

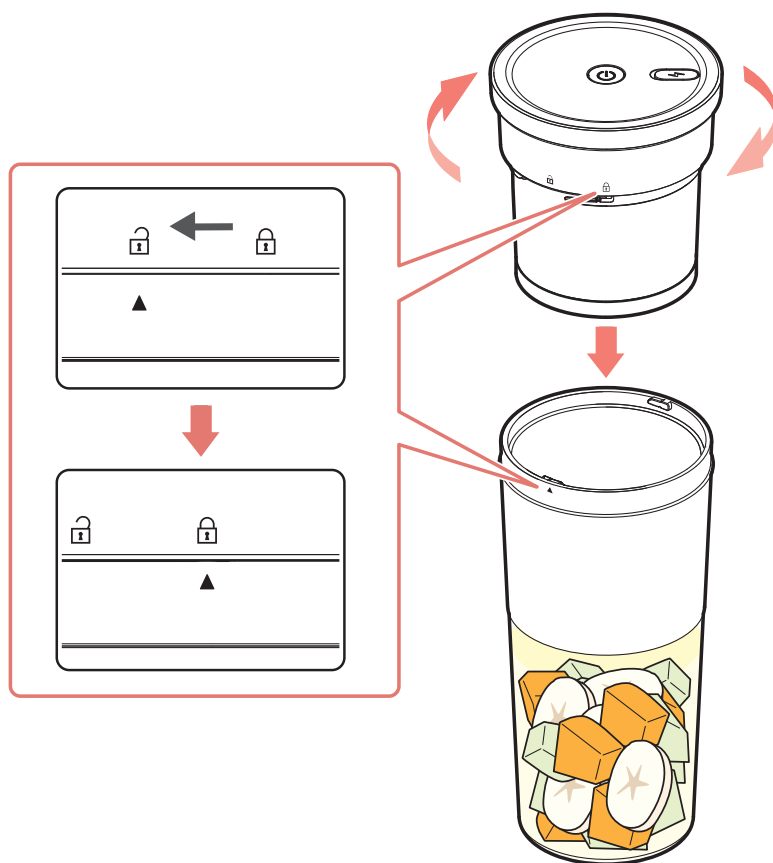


注意

- ・ 少なくとも、本体を逆さまにしたときに刃の部分が隠れるくらいの液体を入れてください。
(目安 100mL 以上)

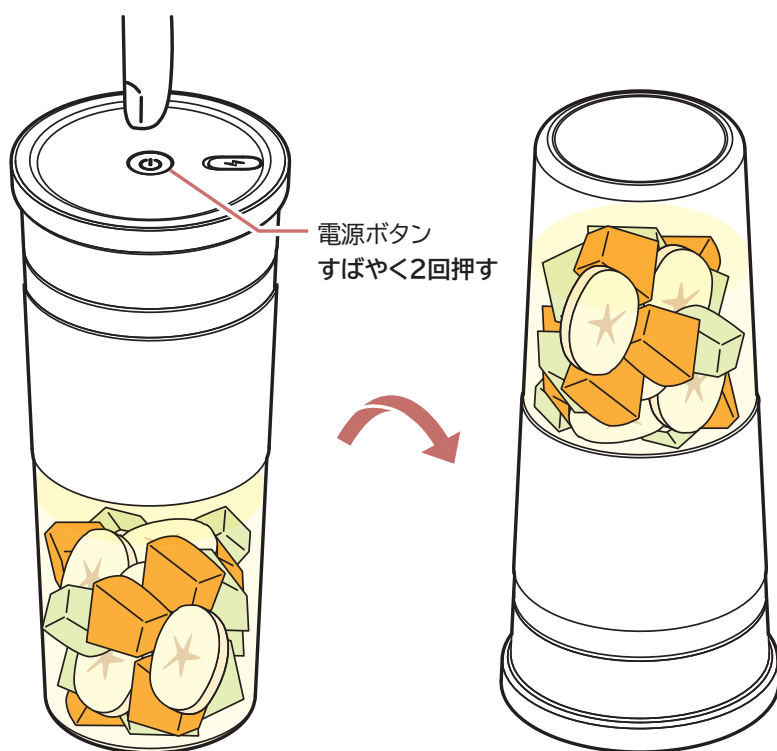
本体を時計回りに回してボトルに取り付ける

㊦と▲の位置が合うまで本体を回してください。



電源ボタンをすばやく2回押す→運転開始

運転が始まったら、逆さまにして平らな台の上に置き、手で支えてください。



ポイント

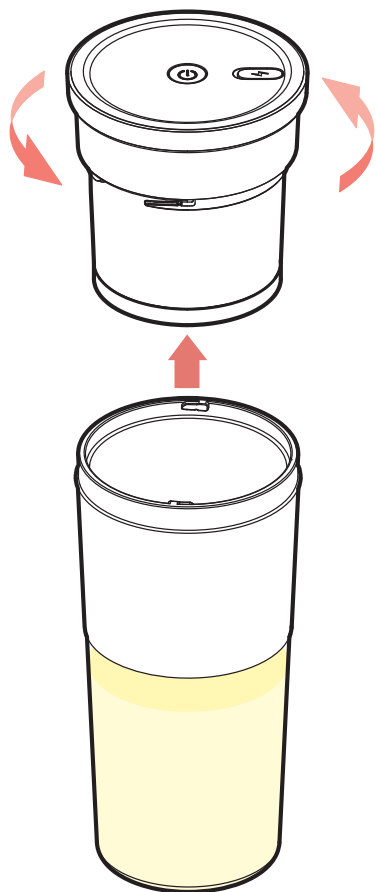
- ・ 食材が混ざりにくいときは、本体を持ち上げて左右にゆっくり振りながらかくはんしてください。



調理が終了したら、引っくり返し、電源ボタンを 1 回押し、運転を停止する

(運転開始から 35 秒経過すると自動で運転停止します)

本体を反時計回りに回して取り外す



5

クッキングガイド

レシピ

[レシピサイト](#)でもご確認いただけます。



<https://www.irisohyama.co.jp/blender/cordless-blender/recipe/>

- [フローズン:氷を使用するレシピ P18](#)
- [スムージー:氷を使用しないレシピ P20](#)
- [スープ P21](#)
- [デザート P22](#)

■フローズン

※容量・材料の状況によって、氷の塊が残る場合があります。

フローズンコーヒー

材料(1 回分)

インスタントコーヒー	小さじ 1
お湯	15mL
牛乳	75mL
ガムシロップ	1 個(約 10g)
氷	100g
バニラエッセンス	少々
★トッピング	ホイップクリームをお好みで

手順

- 1 インスタントコーヒーはお湯で溶いて冷ましておく。
氷は 2.5 cm未満の大きさにする。
- 2 ボトルに氷・牛乳・コーヒー・ガムシロップ・バニラエッセンスを入れて、本体を取り付ける。
- 3 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【2 回】**行う。
- 4 グラスに入れて、お好みでホイップクリームをトッピングする。

フローズン抹茶クリーム

材料(1 回分)

牛乳	80mL
ガムシロップ	2 個(約 20g)
ホワイトチョコ	10g
抹茶パウダー	小さじ 2
氷	100g
バニラエッセンス	少々
★トッピング	ホイップクリーム・抹茶パウダーをお好みで

手順

- 1 ホワイトチョコは粗めに砕く。
氷は 2.5cm 未満の大きさにする。
- 2 ボトルに氷・ホワイトチョコ・牛乳・ガムシロップ・抹茶パウダー・バニラエッセンスを入れて、本体を取り付ける。
- 3 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【2 回】**行う。
- 4 グラスに入れて、お好みでホイップクリームと抹茶パウダーをトッピングする。

- ・ フローズンダイキリ・フローズンストロベリーダイキリは、ホワイトラム(アルコール度数 40%)、ホワイトキュラソー(アルコール度数 40%)、ライムジュース(果汁 80%)を使用しています。
調理前にアルコール度数、果汁値をご確認の上、お好みに合わせて液体の総量が 100mL 以上になるように調節してください。

フローズンダイキリ

材料(1 回分)

ホワイトラム	40mL
ホワイトキュラソー	10mL
ライムジュース	40mL
ガムシロップ	1 個(約 10g)
氷	110g

手順

- 1 ボトルに氷・ホワイトラム・ホワイトキュラソー・ライムジュース・ガムシロップを入れて、本体を取り付ける。
- 2 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【2 回】**行う。

フローズンストロベリーダイキリ

材料(1 回分)

ホワイトラム	50mL
ホワイトキュラソー	10mL
ライムジュース	20mL
ガムシロップ	2 個(約 20g)
いちご	4 個(約 50g)
氷	110g

手順

- 1 ボトルに氷・いちご・ホワイトラム・ホワイトキュラソー・ライムジュース・ガムシロップを入れて、本体を取り付ける。
- 2 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【2 回】**行う。

■スムージー

チョコバナナスムージー

材料(1 回分)

バナナ	1 本(可食部 100g)
牛乳	100mL
ココアパウダー	小さじ 2(4g)
ホイップクリーム	お好みで

手順

- 1 バナナは 1 cm幅に切る。
- 2 ボトルにバナナ・牛乳・ココアパウダーの順に入れて、本体を取り付ける。
- 3 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【1 回】**行う。
- 4 グラスに入れて、お好みでホイップクリームをトッピングする。

グリーンスムージー

材料(1 回分)

小松菜	25g
アボカド	1/4 個
キウイフルーツ	1/4 個
グレープフルーツ	1/4 個
牛乳	100mL
はちみつ	大さじ 1/2

手順

- 1 小松菜は 2 cm幅に切る。アボカド・キウイフルーツ・グレープフルーツは皮を剥き、1 cm 角に切る。
- 2 ボトルにキウイフルーツ・グレープフルーツ・アボカド・小松菜・はちみつ・牛乳の順に入れて、本体を取り付ける。
- 3 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【2 回】**行う。

■スープ

かぼちゃのポタージュ

材料(1 回分)

かぼちゃ	100g(可食部)
牛乳	200mL
バター	10g

A： 顆粒コンソメ	小さじ 1
白こしょう	少々
塩	少々

★トッピング 生クリーム、クルトン、パセリなどお好みで

手順

- 1 かぼちゃは種とワタを取り除いて皮を剥き、2 cm角に切る。
- 2 耐熱皿に重ならないように 1 を並べ、ふんわりラップをかけて【レンジで 500W/7 分】やわらかくなるまで加熱する。熱いうちに潰し、冷ましておく。
- 3 ボトルに 2・牛乳 100mL・A の順に入れて、本体を取り付ける。
- 4 電源ボタンをすばやく 2 回押し、【30 秒】運転を【1 回】行う。
- 5 4・バター・残りの牛乳 100 mL を鍋に入れ、沸騰しない程度に温める。
- 6 お好みでトッピングを飾る。

ほうれん草のポタージュ

材料(1 回分)

ほうれん草	50g
玉ねぎ	1/4 個
バター	10g
牛乳	150mL
顆粒コンソメ	小さじ 1
塩、こしょう	各少々

手順

- 1 ほうれん草は 2 cm幅に切り、玉ねぎは薄切りにする。
- 2 フライパンにバターを溶かして玉ねぎを炒め、透き通ってきたらほうれん草を加えて炒める。
- 3 ボトルに牛乳 100 mL・2・顆粒コンソメを入れて、本体を取り付ける。
- 4 電源ボタンをすばやく 2 回押し、【30 秒】運転を【2 回】行う。
- 5 4・残りの牛乳 50mL を鍋に入れ、沸騰させないように温め、塩・こしょうで味を調える。

■デザート

バニラアイス

材料(1 回分)

生クリーム	100mL
牛乳	100mL
卵黄(溶いておく)	1 個分
砂糖	35g
バニラエッセンス	適量

手順

- 1 ボトルに生クリーム・牛乳・砂糖・卵黄・バニラエッセンスを入れて、本体を取り付ける。
- 2 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【1 回】**行う。
- 3 容器に移し冷凍庫で約 3 時間ほど冷やし固める。
※途中 2～3 回取り出して全体をほぐすように混ぜる。
やわらかすぎるようであればさらに 30 分～1 時間冷やし固める。

ヨーグルトシェイク

材料(1 回分)

飲むヨーグルト(加糖)	200mL
バニラアイス	25g
★トッピング	お好みのジャム、ウェハースなど

手順

- 1 ボトルにバニラアイス・飲むヨーグルトを入れて、本体を取り付ける。
- 2 電源ボタンをすばやく **2 回**押し、**【35 秒】**運転を**【1 回】**行う。
- 3 容器に移し、冷凍庫で冷やし固める。途中 2～3 回取り出し、かき混ぜる。
- 4 器に盛って、お好みでトッピングを飾る。

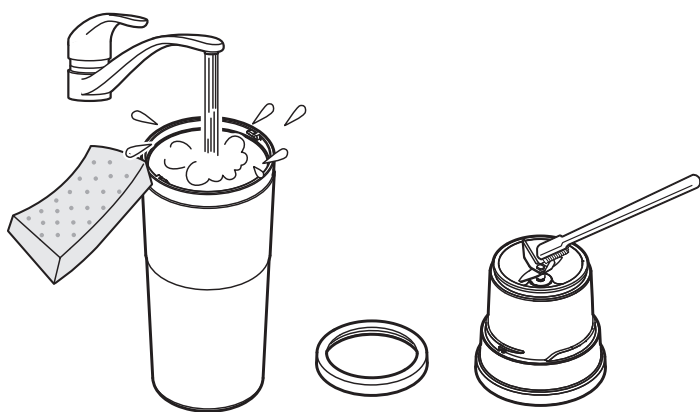
お手入れ

本体・その他

使用後は毎回お手入れをしてください。

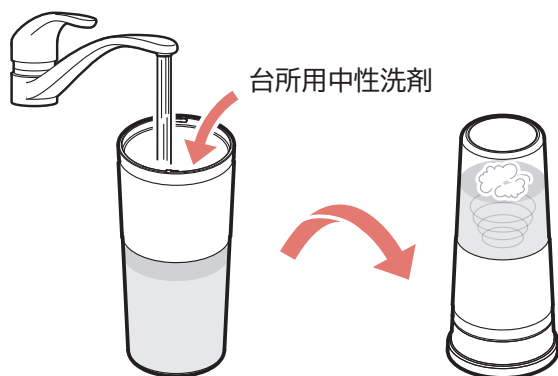
- ・ 必ずカッターの回転が止まってから行う
- ・ カッターに直接手を触れない
- ・ シンナー、ベンジン、漂白剤、スポンジのナイロン面、たわし、磨き粉、化学ぞうきんなどは使わない
- ・ 40℃以上のお湯は使わない
- ・ 食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使わない

やわらかいスポンジやブラシなどに台所用中性洗剤をつけて洗い、水で流す



洗った後、よく乾かしてください。

かんたんお手入れ



①ボトルに水と台所用中性洗剤を入れ、本体を取り付けて運転する。

②運転が終了したら、水でよく洗い流し、よく乾かす。

※プラスチック部品(本体・パッキン・グリップ)などは、にんじんや葉野菜の色素が付着して変色することがあります。

洗っても完全には取れませんが、使用上問題はありません。

お困りのときは

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みの上、下記の点を確認してください。

こんなときは	理由・処置
電源スイッチを押しても カッターが回転しない	充電が十分されていない → ランプが赤点滅しているときは、充電が足りていません。再度充電をしてからご使用ください。
	本体がボトルに確実に取り付けられていない → 本体がボトルにしっかりと取り付けられていないと安全スイッチが押されず動作しません。本体側「a」とボトル側「▲」がきちんと合うように本体を取り付けてください。 ※安全スイッチが押されると、ランプが赤点灯します。
	電源スイッチをすばやく2回押していますか？ → 本製品は安全上の観点から、1回押しでは動作しません。すばやく2回押してください。
	食材が多すぎる(大きすぎる) → 量を減らす、または食材を小さく切り直してください。
カッターが空回りする	- ボトルの壁面に食材が張り付いていませんか？ - 食材が上下に分離していませんか？ → 電源を切り、ボトルを上下に振って材料を混ぜ合わせてください。 - 食材が少なすぎませんか？ → 材料を増やしてみてください。 - 水や牛乳など、液体が少なすぎませんか？ → 液体の総量が100mL以上になるように調整してください。 - 食材が大きすぎませんか？ → 食材の量を減らすか、小さく切り直してみてください。
使用中に 運転が止まる 遅くなる	- 食材が大きすぎませんか？ → 小さく切り直してください。 - 本体がボトルに正しく取り付けられていますか？ → 本体をボトルにしっかりと取り付けてください。
35秒経たずに 回転が止まる	充電が十分にされていますか？ → 調理を中止し、充電残量を確認してください。 電源を入れて逆さまにせず運転をしてください。 35秒経たずに運転が止まる場合は充電残量が少なくなっています。 充電をしてから使用してください。(→ 充電方法 P12)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P30](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

その他の情報

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

本製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

充電電池の交換はできません。

ご使用済みの本体は分解せずに、自治体のごみの処理方法にしたがって、リサイクル処理をしてください。



警告

- ・ 充電電池は、必ずリサイクルしてください。
- ・ 次のことを守ってください。
 - ・ 一般ごみとして捨てない
 - ・ 分解しない
 - ・ 高温になる場所に放置しない
 - ・ 火の中に投げ入れない
 - ・ 他の機器に使用しない

仕様

定格電圧	DC7.4V
電源	リチウムイオン電池
充電電池容量	1300mAh
充電入力	DC5V、1A
充電時間	約 3 時間
回転数	約 18500 回／分
定格時間	最大約 70 秒(2 回運転まで)
定格容量	300 m L
防水性能	IPX6
製品寸法	幅 91×奥行 91×高さ 205mm
製品質量	約 550g
付属品	USB ケーブル(長さ約 1m)

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書(かんたん操作ガイド)に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コール(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコール(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>